

聖隷横浜病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	X線動態撮影によるアブレーション術後の横隔神経麻痺評価
当院の研究責任者	石毛良一
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	心房粗細動に対するアブレーション治療の合併症に横隔神経麻痺がある。これまでは術前後に胸部単純X線撮影を施行してきたが、横隔膜の動きを可視化可能なX線動態撮影(DDR)を用いて術後の横隔神経麻痺を検出可能か、すでに撮影済みのデータを遡って検討する。
調査データ 該当期間	2024年6月から2024年12月
研究の方法 (使用する資料等)	2024年6月から12月に動態撮影を実施した23例69撮影を対象に、アブレーション術前、術翌日、術7日後の、胸部単純X線写真と動態撮影を比較し、①術前後の胸部単純X線写真と術前後の動態撮影で得られる左右肺の呼吸同期性所見が一致しているか、②動態撮影で左右肺の呼吸同期性が得られた群と得られなかった群の肺野最大面積、肺野最小面積、面積変化率、横隔膜移動量の変化に違いがあるか、を検討する。
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	個人情報はすべて匿名化してあり、個人が同定されることはない
本研究に係る資金 (利益相反)	なし
お問合せ先	聖隷横浜病院 TEL：045-715-3111 担当：放射線課 石毛 良一
備考	